

令和2年7月16日

学生諸君へ

東京純心大学 学長 青木治人

「“用心” 力のスタミナ」

現在、新型コロナウイルス感染症が拡大していますので、改めて皆さんへ通知します。この感染症は誰が感染しているか、判らないところが問題ですので、この点を前提にして、今後の行動を考えて下さい。

このウィルスの感染経路は①飛沫感染、②接触感染の二つです。従って、この感染症の予防策は理論的には単純明快です。

①飛沫に関しては、イ) 飛沫を出さない、ロ) 飛沫を遮断する、ハ) 飛沫が届かない距離を保つ、ニ) 飛沫を吹き飛ばす、です。②接触に関しては、イ) 共用物には可及的触らない、ロ) 触ったら手を洗う、です。

これらを具体的に言えば、①近くで面と向かっては話さない(少人数の会食も例外ではない)、②咳、くしゃみに注意する、③マスクを着用する、④距離をあける(最低1～2m、出来れば3～4m)、⑤常に換気する(これは大学の責任です)、の4点です。接触感染では、①共用物に触れたら、手を良く洗う、②不用意に手を口、鼻、目等にもって行かない、以上です。勿論、大学として、学内の施設を調整し、物品の消毒を徹底します。感染予防策は、この原則を如何にして守るかです。

「3密」、「夜の街」だけが危険なのではありません。要は、今あげた予防策が守れる場所がどうか、が問題です。

学内は勿論のこと、学外においても、日常生活の中で、皆さんの良識ある行動を信じます。